

令和7年度 県立坂町病院における看護職員負担軽減計画

R7.12.修正 看護部

1. 基本的な考え方

- 看護職員の勤務状況を適正に把握し、働きやすい職場へ改善する
- 看護職員の勤務体制に係る取組みの実施
- 看護師・看護補助者等との協働推進

2. 目標

看護職員の勤務状況	実績				目標値
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	
看護師実働数(患サポ含む)				104.5	87.5
看護師超勤時間(1人/月)	4.4h	4.6h	4.3h	5.0h	4.8h 以下
月病棟平均夜勤回数	7.3 回	7.6 回	7.6 回	7.6 回	7.6 回以下
外来平均当直回数(1人/月)	1.7 回	1.7 回	1.7 回	1.7 回	1.7 回以下
年休取得数(1人1年間)	10.9 日	10.1 日	10.5 日	10.5 日	11 日以上
看護補助者数	8 人	8 人	8 人	8 人	8 人
事務補助者数		2 人	3 人	2 人	2 人

3. 負担軽減計画

項目	対処方針・計画内容		達成状況(R8.3 評価)	
働きやすい職場づくり 看護職員の勤務状況把握	超勤管理	事前命令による業務采配、超勤システムの確認、36 違反防止、定期的な業務の見直し		
	夜勤の休憩時間取得	夜勤リーダーの采配、休憩時間の取得状況を超勤システムで確認		
	計画的年休取得	計画的な 5 日/年の年休取得、年間年休取得を声かけし、取得状況を勤務割当表、勤務実績表により確認		
勤務体制に係る取組み	業務量に適した人員配置	各部署の欠員状況確認 看護職員数、看護補助者数(直営・委託)、事務補助員等の安定的雇用		
タスク・シフト/シェア ・看護補助者・事務補助者との協働 ・他職種との業務分担	看護補助者と事務補助者の業務改善	看護補助者(直営・委託)、看護事務員の業務内容の見直し:年 1 回以上 看護補助者は直接ケア業務中心、事務補助者及びメッセンジャーには周辺業務を中心に行なう		
	他職種との業務分担	【薬剤師】服薬指導、病棟等における薬剤管理、入院時の持参薬確認 【臨床工学技士】透析室における穿刺、医療機器の管理 【リハビリ】リハビリ時の患者送迎 【検査技師】採血室における採血業務		